

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：シナプテック パワーウォーター1000

会社名：シナプテック株式会社

住所：山梨県甲府市大手1-2-37 シルクサンシャインC105

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類：

＜物理化学的危険性＞

酸化性液体-区分2

＜健康に対する有害性＞

急性毒性（経口）-区分4、急性毒性（経皮）-区分3、皮膚

腐食性・刺激性-区分2、生殖細胞変異原性-区分2、

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）-区分2、特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）-区分2

＜環境に対する有害性＞

水生環境急性有害性-区分2、水生環境慢性有害性-区分2



上記に記載のない危険有害性は分類対象外。

＜有害危険性＞

健康への有害性：

通常の扱いでは危険有害性はない。希釈せずに高濃度のまま使用した場合呼吸器、眼、皮膚に対して刺激する可能性がある。また、長期的に吸入し続けると良性であるが肺に影響する可能性がある。

環境影響：

希釈せずに高濃度の場合、水生生物に対して強い毒性。

物理的及び化学的危険性：

希釈せずに高濃度の場合、火災助長のおそれがある。

＜予防＞

適切な保護手袋及び保護眼鏡/保護面を着用する。

取扱う前にすべての安全注意を読み理解する。

炎、加熱面から遠ざける。

涼しい所に置き、日光を避ける。

取扱い後はよく手を洗う。

この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしてはならない。

換気の良い場所で使用する。

<対応>

気分が悪い時は、医師に連絡する。

飲み込んだ場合は口をすすぎ、無理に吐かせてはならない。

取り扱った後、手を洗う。

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受ける。

眼に入った場合は水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。

汚染された衣類は脱ぎ、洗濯してから着用すること。

吸入した場合、呼吸が困難な場合は空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

<保管>

日光から遮断し、容器を密封して換気の良い場所で保管する。

内容物／容器を国／地方の規則に従って廃棄する。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物質

成分名：次亜塩素酸ナトリウム

化学式：NaClO

含有量：1000ppm

CAS No.：7790-92-3

化審法：

安衛法：公表

4. 応急措置

一般的な措置：

気分が悪い時は、医師に連絡する。

吸入した場合：

呼吸が困難な場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、速やかに医師の診察を受ける。

- 皮膚に付着した場合： 多量の水と石鹼で洗う。汚れた衣服、靴等は速やかに脱ぐ。外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには直ちに医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗い、速やかに医師の診察を受ける。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。
- 飲み込んだ場合： 水で口の中をよく洗浄し、速やかに医師の診察を受ける。必要に応じて、人工呼吸や酸素吸入を行なう。呼吸していて嘔吐がある場合は、頭を横に向ける。意識がない場合は、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてはならない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤： 水、粉末、乾燥砂、泡。
- 使用できない消火剤： 二酸化炭素（炭酸ガス）を用いてはならない。
- 特定の消火方法： 周囲の火災を制御するために必要な消火器を使用する。石油ベース製品火災対応を中心に対応し、周辺火災の場合可能ならば安全な場所に移動させる。急激な温度上昇時には容器が破裂する恐れがあるので消火作業用者の特別な保護具と予防措置として耐熱性着衣、呼吸補助具等を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意： 作業の際は適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着しないようにする。こぼれた場所はすべりやすいため注意する。
- 保護具： 作業着、長靴、白衣、安全眼鏡、ゴム手袋など。
- 環境に対する注意： 河川・湖沼等の環境中の水圏に漏出しないよう特に注意する。
- 浄化の方法： 排水溝等への排出は極力避け、紙や雑巾に吸着して捨てる。

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 技術的対策： 適切な保護具を着用する。
- 皮膚に触れないようにする。
- 眼に入らないようにする。
- 火災・爆発の防止： 炎、加熱面から遠ざける。
- 適切な保管条件： 高温多湿を避け、直射日光を避けて冷暗所で保管する。製品の周囲はきれいにしておく。特に水ぬれは避ける。一年以上の長期間の保管は劣化を生じる可能性があるため避け、開封後は早めに使用する。
- 容器について： 袋、容器の口を閉めて保管する。
- 注意事項： 取扱いの都度、容器を密閉する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：	設定されていない。
許容濃度：	設定されていない。
設備対策：	できるだけ密閉された装置を用いる。
保護具：	白衣、作業着、長靴等
手の保護具：	ゴム製保護手袋等
目の保護具：	安全眼鏡等
呼吸器の保護具：	防塵マスク等
皮膚及び体の保護具：	安全帽子、安全靴、白衣等の保護衣
衛生対策：	取扱い後はよく手を洗う。 この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしてはならない。 休憩、終業時は手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

外観：	液体
臭い：	二酸化塩素による得意臭
pH：	弱酸性
融点：	なし
引火点：	なし
発火点：	なし
比重/密度：	1.1
溶解性：	水にゆっくりと溶ける
オクタノール/水分配計数：	なし
自然発火温度：	なし
分解温度：	加熱により分解速度上昇
その他データ：	なし

10. 安定性及び反応性

安定性：	加熱すると分解して、酸素を放出し支燃性となる。
危険有害反応性の可能性：	酸と接触すると有害で爆発性の二酸化塩素を発生する。可燃物と混合すると発火、爆発することがある。
避けるべき条件：	高温多湿、直射日光。
混触危険物質：	還元剤、強酸、可燃物
危険有害な分解生成物：	塩素、塩化水素、二酸化塩素

11. 有害性情報

急性毒性*	25%溶液	経口ラットLD50	165mg/kg
	として	経皮ウサギLD50	107.2mg/kg
		吸入ラットLC50	0.23mg/L

皮膚腐食性・刺激性：	皮膚に対して刺激性がある。（区分2）
目に対する重篤な損傷・刺激性：	高濃度では眼に対して軽度～中等度の刺激性を示す （ウサギ）
生殖細胞変異原生：	情報無し
発がん性：	区分外
生殖毒性：	区分外
特定標的臓器毒性（単回曝露）：	情報無し
特定標的臓器毒性（反復曝露）：	情報無し
感作性：	情報無し
変異原生：	情報無し
吸引呼吸器有害性：	情報無し

12. 環境影響情報

生態毒性：	
魚類	情報無し
甲殻類	情報無し
藻類	情報無し
生殖毒性：	情報無し
残留性と分解性：	情報無し
生態蓄積性：	情報無し
土壌中の移動度：	情報無し
他の有害影響：	情報無し

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	大量の水に溶かした後、許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。
容器及び包装：	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。国

14. 輸送上の注意

IMDG（国際海上危険物規則）コード：	8
国連分類：	クラス8
国連番号：	1791
国内規制：	該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件：

水濡れ防止を確実にいき、転倒、落下、破損、衝撃がないように積み込み、荷崩れを防止する。輸送容器は衝撃を与えないように、ていねいに扱う。転倒したり、激突させたりしない。直射日光、雨に暴露されないように運搬する。輸送用船舶や車両には保護具を備え、緊急時の処理に必要な消化器、工具等を備えておく。

15. 適用法令

船舶安全法:	腐食性物質（規則則第3条危険物告示別表第1）
海洋汚染防止法：	腐食性物質（法第38条4、則第30条の2の3，平成4年運輸省告示547別表二のロ）
航空法:	腐食性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）

16. その他の情報

<責任の限定について>

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知
また、注意事項は化学的、物理的、生物的反応をしない状態においての取扱いを対象としたもの
本製品安全データシートの内容は下記改訂の記録に記載された年月日が古いものより新しいもの
が優先されます。

記載内容の問合せ先：シナプテック株式会社

電話番号：055-220-3512

FAX番号：055-220-3513

改訂の記録： 初版 2015年3月6日